

近年激しさを増す自然災害の備えに

令和2年8月から9月にかけて、台風9号、10号が立て続けに接近し、九州・沖縄を中心に被害が多発しています。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。現在、漁業共済団体では漁業被害の状況について情報収集をしているところです。

昨年は、台風として初の特定非常災害に指定された「令和元年東日本台風（台風19号）」が関東甲信や東北を中心に甚大な被害をもたらしました。また、激甚災害に指定された「令和2年7月豪雨」は九州を中心に被害をもたらし、自然災害の規模は我々の想像をはるかに超えるものとなっております。

自然災害が起こらないことを祈るばかりですが、いつ、どこで発生するか分からない不慮の災害の備えとして、「ぎょさい」と「積立ぷらす」をご活用ください。

関係者の皆様には引き続きのご支援・ご協力をお願いします。

令和2年度の加入実績（8月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	今年度	前年度	前年	今年度	前年度	前年
漁獲共済	115,391	108,267	107%	6,883	6,115	113%
養殖共済	224,615	193,011	116%	9,637	7,096	136%
特定養殖共済	4,761	4,351	109%	216	194	111%
漁業施設共済	10,107	9,554	106%			
地域共済	6,993	7,073	99%			
合 計	361,867	322,257	112%	16,735	13,405	125%